

# 2024年度一般財団法人富山県バスケットボール協会 第4回理事会 議事録

- 1 開催日時 2024年11月27日（水）午後7時04分から午後8時25分まで
- 2 開催場所 アオイスportsハウス 2階会議室
- 3 理事総数 18名
- 4 出席者 (1) 出席理事14名 牧田和樹、丹羽昭雅、松倉弘英、構富士雄（議事録作成者）、牧野匡秀、白江成吉、飯村善行、長岡紘一、松元健悟、野尻晴一、川角高士、吉居史子、櫻坂壮一、中島智菊  
(2) 欠席理事 4名 野上浩太郎、近藤裕世、酒匂博臣、大川信行  
(3) 出席監事 2名 山田智史、柳瀬雅之  
(4) その他出席者 杉本賢二、亀井隆之、竹田雄介、石山達也、坂本堯志、阿部充晴、平田哲弘、齊藤 栄、中島仁美
- 5 議 事  
議案第1号 各種表彰における推薦について  
議案第2号 とやま籠球フェスティバル2024の実施概要について  
議案第3号 一般財団法人富山県バスケットボール協会創立80周年記念事業（2026年度実施）の骨子について

## 6 会議内容

### (1) 牧田代表理事・副会長挨拶

前回の理事会（7月29日）から4か月ぶりとなりますが、この間、各カテゴリーにおけるブロック大会や、全国大会が開催され、それぞれ御活躍いただいたことに感謝申し上げます。

中でも、今年度から国民体育大会が、国民スポーツ大会に名称変更となり、北信越予選を1位で出場権を獲得した成年男子においては、5位入賞と輝かしい成績を取めたことに対し、関係者に敬意を表したい。

また、10月17日には富山グラウジーズが、再来年シーズンからのBリーグ・プレミアへの参入が発表された。このことは、チーム関係者の御尽力とともに、ホームコートとなる富山市の絶大な御理解によるものと思っている。

このほか、去る23日から25日までの3日間、本県において全日本社会人オーバーエージの大会が、砺波市と南砺市で開催された。この大会の運営に当たっては、社会人連盟が主体に御尽力いただいたことに感謝申し上げます。

今年度も下半期となりますが、引き続き、各種大会が予定されており、関係の皆さんに御苦労をおかけしますが、よろしく願います。

本日の理事会では、今後予定のフェスティバルと、再来年の80周年事業について御審議をお願いするが、忌憚のない意見をお願いする。

### (2) 理事会成立

構常務理事が理事の出席状況として、理事総数18名中、出席理事13名（議決時14名）であり定足数を満たしていると報告した。また、山田監事、柳瀬監事に出席いただいていると報告する。

そのほか、委員長、部会長等の出席を報告する。

### (3) 議事の経過の要領及びその結果

議長は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第177条において、同法第75条を準用するとの規定並びに、定款第35条及び基本規程第11条第3項の規定により、牧田代表理事・副会長が議事進行を務める。

- ◆議案第1号 各種表彰における推薦について

議長から説明が求められ、松倉専務理事が資料に基づき説明し、特に質疑はなく賛否を諮ったところ、出席理事の全員の賛同により可決する。

◆議案第2号 とやま籠球フェスティバル2024の実施概要について

議長から説明が求められ、牧野常務理事が資料に基づき説明し質疑応答において、

- ・名称について、開催回数や年表示を検討してはどうかとの意見があり、実行委員会において協議すると回答する。

その後、賛否を諮ったところ、出席理事の全員の賛同により可決する。

◆議案第3号 一般財団法人富山県バスケットボール協会創立80周年記念事業（2026年度実施）の骨子について

議長から説明が求められ、構常務理事が資料に基づき説明し質疑応答において、

- ・6月頃は高体連において各種大会が予定されるため、招待試合に参画できない
- ・周年事業であれば、式典を実施すべきではないか
- ・富山市総合体育館のリニューアルにおける「こけら落とし」と併催してはどうか
- ・インカレの地方開催を誘致してはどうか

などの意見があり、今後、理事会でも協議しながら取りまとめていくと回答する。

その後、賛否を諮ったところ、出席理事の全員の賛同により可決する。

(4) 報告・協議事項

◆一般財団法人富山県バスケットボール協会会長、副会長、専務理事及び常務理事の職務執行状況について

松倉専務理事から定款第27条第6項の規定により、会長、副会長、専務理事及び常務理事の職務執行状況について報告する。

◆専務理事、各委員会及び部会からの連絡・報告について

- 松倉専務理事から、別冊資料を基に①国民スポーツ大会等の結果、②北信越協会やJBAの報告、③インテグリティ講習会、④県民スポーツ大会に名称変更、⑤HPのリニューアルなどのついて説明する。
- 杉本総務委員長から、別冊資料を基に賛助会費と市町村協会との意見交換について説明する。
- 亀井裁定・規律委員長から、代表者会議等でインテグリティ事例等を紹介する機会設定を依頼する。
- 松倉専務理事（競技会）から、別冊資料を基に移籍手続の状況について説明する。
- 竹田審判委員長から、10月のA級審査会において嘉志摩氏の昇格が内定と説明する。
- 平田U15カテゴリー一部会長から、別冊資料を基に延長時限における誤設定事案やブロックリーグ等について説明する。
- 齊藤U12カテゴリー一部会長から、別冊資料を基に春季ミニバスケットボール大会の開催について説明する。

(5) その他

◆松倉専務理事から、別冊資料を基に各種大会の結果についてはWEBで掲出している。また、JBAから今後の国民スポーツ大会の在り方に関し照会されていると説明がある。

◆関係団体からの連絡について

- 白江理事（社会人）から、先般の全日本社会人0-40/0-50選手権大会における協力等へのお礼と、県社会人大会における結果の報告がある。
- 野尻理事（Bリーグ）から、プレミアリーグへの参戦が決定したものの、入場者4,000人以上はクリアしなければならないため、多くの皆さんに会場いただきたいとお願いがある。

◆次回（第5回理事会）は、明年1月20日（月）に開催することについて案内する。

本理事会の議案等全ての審議が終了したので、午後8時25分に構常務理事が閉会を宣言し解散する。